

大規模木造建築物を視察

■木造施設視察会 視察会の実施 令和4年7月11日

新潟地区国有林野等所在市町村協議会による大規模木造建築物の視察会を開催

令和4年7月11日(月)、新潟地区国有林野等所在市町村協議会による「大規模木造建築物」の視察会が開催されました。

昨年10月、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が改正され、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」として施行されたところです。この改正法により、木材利用促進の対象が公共建築物から建築物一般に拡大されたところであります。

このような中、2050年のカーボンニュートラル実現に向けて市町村が実施する各種事業の建築物においても、より一層の木材利用の促進が求められていることから、今回、当協議会で、木造建築物の視察会を開催したところです。

当日は、7市町関係者14名、森林管理署職員15名、計29名の方々の参加があり、はじめに、新潟市西区にある「新潟県森林組合連合会」で平成24年に竣工した「越後森林館」において、林協議会長(南魚沼市長)より開会のご挨拶をいただいたあと、施設を視察し、小田代表理事専務より施設説明を受け、その後、大川原販売課長より共販所(市場)の説明を受けました。

午後からは、五泉市に場所を移し、平成28年度に竣工した「五泉市村松支所(庁舎)」と令和3年に竣工した「ラポルテ五泉(交流拠点複合施設)」を視察しました。

「村松支所(庁舎)」では、五泉市の担当者より施設説明を受け、次に「ラポルテ五泉(交流拠点複合施設)」へ移動し、田邊五泉市長より挨拶を賜った後、担当者より施設概要の説明を受け視察しました。

今回の施設視察会では、参加市町担当者に木造建築物のすばらしさを知っていただく機会となり、今後の公共建築物における木材利用の促進に向けた効果的な取組となりました。



【挨拶する林協議会長(南魚沼市長)】

■施設見学①

➤新潟県森林組合連合会(越後杉流通活性化センター)

施設の概要

H24竣工

木造(一部2階建)、延床面積810㎡、木材使用量386㎡(うち県産材379㎡)



■ 施設見学②

➤ 五泉市村松支所（庁舎）

施設の概要

H28竣工

木造2階建、延床面積1,984㎡、木材使用量663㎥（うち県産材399㎥）



■ 施設見学③

➤ ラポルテ五泉（五泉市交流拠点複合施設）

施設の概要

R3竣工

木造（一部RC造）、延床面積3,744㎡

